



※本資料は当社ホームページで公開しております動画「CAMベトナムウィークリー(毎週月曜更新)」を元に作成しております。右のQRコードからご視聴いただけます。



情報提供用資料

2024年11月18日

# CAMベトナムウィークリー (先週のVN指数 : 11/8-11/15)



	週間	月間	YTD
VN指数	-2.71%	-3.63%	7.84%
VN30指数	-3.50%	-5.03%	12.35%
VN中型株指数	-3.07%	-3.46%	5.43%
VN小型株指数	-2.27%	-1.92%	0.57%

先週のVN指数は、1252.56ポイントから1218.57ポイントへと2.71%の下落となりました。先週は米国で大統領と議会上下両院の過半数を共和党が制する「トリプルレッド」になるとの見方が強まる中、米長期金利が上昇いたしました。こうした中、通貨ベトナムドンが下落圧力を受け、投資家心理が悪化することとなりました。週半ばには、ベトナムの国会で来年の経済成長率目標が6.5～7%とされたことなどが好感され、持ち直す場面もございましたが、週間で2%を超える下落となりました。

規模別に見ますと、大型株のVN30指数が-3.50%と続落いたしました。また中型株指数が-3.07%、小型株指数が-2.27%と、それぞれ反落しております。

	週間	月間	YTD
為替レート (ドン対円レート)	2.29%	1.70%	5.74%

通貨ベトナムドンにつきましては、米国で「トリプルレッド」になるとの見方から、トランプ氏が掲げる政策の実現性が増し、インフレ圧力が警戒されたことなどで、米長期金利が上昇し、米ドルに対して軟調な推移となりました。ドル円相場も、週末にかけて米連邦準備理事会のパウエル議長が利下げに慎重との見方も加わり、ドル高・円安が進みました。ベトナムドンは円に対して+2.29%と上昇を続けました。

セクター	騰落率	セクター	騰落率
金融	-4.4%	素材	-3.2%
不動産	-1.0%	公益事業	-2.7%
生活必需品	-1.6%	エネルギー	-5.5%
一般消費財	-5.4%	情報技術	-1.3%
資本財	-2.0%	ヘルスケア	-4.1%

セクター別に見ますと、全セクターが下落いたしました。特に右真ん中のエネルギーが-5.5%と大幅な下落に転じました。また、左下から2番目の一般消費財が-5.4%と続落いたしました。一方、左上から2番目の不動産が-1.0%と比較的小幅の反落にとどまっております。



銘柄名[ティッカー]	騰落率	銘柄名[ティッカー]	騰落率
ベカメックス（不動産）[BCM]	+2.1%	サコムバンク（金融）[STB]	▲8.7%
ビンコム・リテール（不動産）[VRE]	+1.4%	SSI証券（金融）[SSI]	▲8.2%
ビンホームズ（不動産）[VHM]	+0.6%	モバイル・ワールド（一般消費財）[MWG]	▲7.8%

大型株VN30指数構成銘柄の騰落率を見ますと、工業団地開発大手のベカメックスが+2.1%と反発いたしました。また、商業施設の開発・運営を手掛けるビンコム・リテールが+1.4%と続伸し、不動産開発大手のビンホームズが+0.6%と上昇に転じました。一方、下落銘柄は、大手民間銀行のサコムバンクが-8.7%と大きく反落いたしました。また、SSI証券が-8.2%と続落し、家電量販店大手のモバイル・ワールドが-7.8%と下落を続けました。

### VN指数直近1年の推移



先週のVN指数は2%を超える下落となりましたが、ベトナム政府が来年の経済成長率目標を6.5～7%とし、高成長の持続を目指しており、引き続き金融財政の両面で景気をサポートすると見込まれます。一方、バリュエーション面では、足元の予想PERが10.2倍と過去平均を下回る水準にあり、依然として割安感が注目されます。

以上